十八禁
蝕まれし
月の手

100% UNOFFICIAL

⚠以下の行為は禁じられています⚠

・無断転載／複製／複写
・インターネットへの掲載（アイコン／ヘッダー他）
・転売（ネットオークション／フリマアプリ他）

⚠PROHIBITATIONS⚠

・Any unauthorized reprint/copying
・Posting on the Internet(ex.SNS,Personal Blog)
・Resaleing(ex.NET AUCTION/Flea market apps)

⚠ Attention ⚠

この本はR-18です。18歳未満の方の閲覧は固くお断りいたします。
この漫画の著作権はサークル「矢印キ→」にあります。
この漫画を当サークルに許可なくインターネット上に
アップロードはする行為は犯罪です。
無断転載・複製・複写・インターネット上への掲載
SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む行為を固く禁じます。

この本をWebサイトなどに無断転載した場合
支払い義務が生じますので、見つけ次第請求させて頂きます。

WARNING:
The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi) has not permitted following.
・Reproduction of this WORK.
・Making of all of means of copies of this WORK.
・Resale of this WORK.
・This WORK is done in the scanning and uproad to the Wired network
(The Wired network includes SNS・P2P and etc.).

The producer of this WORK prohibits sharing the WORK
by the Wired network and the resale.

Unauthorized reproduction of this book will result in payment obligations.
We will charge as soon as we find it.

まさかこんな海の底に根城があるとは…
道理で普通に探しても見つけられないわけですね
ふふふ流石は退魔の巫女…贄に紛れ込むなんて勇敢ですね
彼女が元凶の怪異…
でも愚かとも言うべきかしらわざわざ敵の土俵に上がるなんて…
強い…でも勝てないほどでは…
関係ありませんが貴方は必ず私が祓いますので

では貴方の事は特別酷く遊んであげましょう

無駄です！

過去生贄にされた人たち…？

まさか生きたまま囚われているとは…

それなら助けることができる…！

しかしこれは…操られている…？

…っ

ぐい

カバッ

いや…どうであれこのまま攻撃すればこの人達も巻き添えに…

ニョル…

なっ…！

あなた達っ

ニャン

ぐっ

ギッ

ググ…

くすくす形勢逆転ですね

っ…卑怯な！

くすっ

さあ…下拵えとしましょう

あらまあ
先の威勢は
どうしたんですか？

ひっ

んあぁぁっ

ビクッ

ビクンッ

くちゅ♥
くちゅ♥

んっ

ヌルヌル♥

うぅ

イくぅ♥

イくぅ♥

じゅぷっ

じゅぷっ

外道…がっ

はぁ

はぁ

ぎゅるんっ

あっ♡あぁぁあ
あぁっ♡

っっ

ぐちゅっ

ぐぽっ

ぐちゅっ

ぐぽっ

きもちっ♥
それしゃごぉぉ♥

この人たちだけでも
どうにか逃さないと…

ギリ

ああイくっ♥

イぐぅっ♥

…私の事は好きにして構いません…
その代わり
ひっ
あ
彼女たちだけでも…
解放して下さい…っ

ん～私にはなんの得もない提案ですが
いいでしょう
他の贄が受けた責め苦を貴方が耐えてみせたなら
全員開放してあげます
くすっ
うぁ

責め苦…一体どれだけの苦しみを…
ごくっ…
でも他の方たちが逃げられれば
真っ向勝負に持ち込める
ドクン…
ドクン…
ドクン

…わかりました
必ず勝機はある…その時まで耐えれば…
契約成立ですね
では始めましょうか

ささ どう犯されたのか この巫女様に全て お話してあげましょう

トン

つっ

わた… 私は…っ

ヨロ…

トン

!

なっ

やめっ

乳首をしつこく 舐められ…♡

ちゅぱ♡

っく

びくんっ

先程の 触手のせいで 敏感に…っ

うんんっ

身動きが 取れないまま…

陰核を 吸われ♡

れーー…

ヒクッ

!!

やめ…っ それはっ

れりゅ♡

ぐりぐりんっ♡

ああぁっ

いやっ
びくんっ
最初は乳首で達せなかったのに…
ふっうぅ…っ
イッ♡
だめ…っ
はあっ
はっ
ちゅっ♡
くちゅくちゅ
ちゅ♡
ちゅくっ♡
ちゅく♡
にゅる♡
にゅる♡
嘘…うそ…っ
うず♡うず♡
チロ♡チロ♡
陰核で絶頂すると乳首の快感も同じようになって♡
あっ
陰核でイく度…
胸の先が…
じん♡じん♡
じわ♡じわ♡
奥が気持ちよく…っ
ビクッ
ぬる♡ぬる♡
チル♡チル♡
ビクッ
ビクッ
あっあぁあっ
ビクッ
ビクッ
やぁ
お腹に…響く…うっ
ぶるるっ
ナデ♡ナデ♡

挿入されると…もうダメで…♡
ひっ
ズルン
疼いた腹の奥を肉棒で突かれると…
ぐぐぐ
んあっ
はっ
はぁ
あっ
頭が白く溶けるような気持ちよさが…♡
ドクン
イッ
くっ…うぅ
あえて挿入はしないでおきましょう
ビクッ
！
生娘な貴女には酷でしょうから
それとも挿れて欲しかった？
そんな訳ありません…っ
たとえ尊厳を踏みにじられようと
私は耐えてみせます…！

ふふ…それは良かった
こんな卑劣者になんて
ひぁっ
絶対に…っ
ふぅ…っぅ
きゃうっ
押されてるだけなのに…っ
イ…くっぅ
負けない…っ
んくっ
んっ
んんん…っ

さあ次の子ですよ
望まぬ快感は…想像したよりもずっと苦しい…

思っていた以上に
体力の消耗も激しいかもしれません…

ですが相手は契約を守っているようですし
この調子で耐えればいずれ…

だめっ
いやっ
はあっ
はあっ
ああぁっ
私は尻の穴を舐められ
そんなっ
そんな所…
おっ
ヒクヒク
くちゅ
くちゅ
ずぷ
ずぷ
ずぷ
ずぷ
くちゅんっ
くちゅ
くちゅ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
んあっ
あぁぁっ
どうして…？
だめ…っ
だめぇ…っ
うぁっ
何か…
腰の奥から
ゾワゾワした
感覚が…っ
ひっ
ひっ
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ
ちゅく
ちゅく
ちゅく
ビクッ
ビクッ
ずくっ
ずくっ
ずくずくっ

布の上から乳首を擦られると…
はっ
はっ
あっ
グッ
っ…っ!!んぅ…イっ
カリ
カリ
カリ
浅くて…
この…っ触り方っ
ふっ…ぅぅぅっ
さす
さす
長い絶頂をしてしまうので…♡
れる
はっ
はっ
こし
こし
さす
さす
っ…くっぅぅっ
ちゅぅぅん
イッんぅ…っ
軽く達するのが…
続…くっ
ヌプ
ヌプ
じんわりイかされながら…
はっ
はっ
あっ
あんっ
あっ
グっ
んっ
ああっ
スリ
スリ
スリ
スリ
スリ
ビクン
ちゅこ
ちゅこ
ちゅこ
ガクガクガクガク
ちゅぽぽぽぽんっ
ヌッ
ヌッ
ヌッ
念入りに広げられて…♡
グイッ
はぁっはぁっ
ガクッガクッ
はっ
はっ
ビクッ
ぬぷ…っ
ひっ

肉棒を挿入れられました…♡

ぁ…あ…っ あ…っ

はっ

ぶるっ

ぶるるっ

ぬぐ

ぶ…♡

ぶ…♡

ぐぐん

ぷ…♡

プシッ

初めは苦しかったのに…陰核で絶頂すると

ひっ イッ イくっ

ちょこちょこ

だめ…また…っ

だんだん腹の奥が疼いて…♡

そこ…っ吸わなっ

お腹の奥がドクドクしてっ

ガクガク

ぎゅうう♡

んあぁっ

ちょこ♡

そうやって何度も陰核でイかされた後…

あっあ

ビクッ

プシッ

ちょこ♡

イっ…くっ イくっ

ビクンッ

また…あっ イくんっ

ビクッ

尻の穴から子宮を…♡

ビクッ

ずるる…っ

…え

肉棒で突かれました…♡
んぐっ
ぶるぶるっ
ぶくっ
ぐんっ
ぶるるっ
グリュ…
パチッ
これ…ダメ…ッ
はっ
あっ
はっ
ア
ぶわっ
あ
ドロッ
ドロッ
ドチッ
ドチッ
ぐりっ
ぐりっ
おくっ
やだっ
やっ
あっ
あッ
イくっッ
疼いた奥が刺激されて…っ
だっめっ
それだめですっ
そのままゆっくりこねる様に揺さぶられ…♡
だめっ
あ〜〜っ
ちゅ
ちゅ
ちゅっ
ちゅっ
グポッ
グポッ
グリン
グリン

そうして何度も
だめっ…だめ…ぇっ
こんな快感は知らないっ
尻の穴だけでイけるまで
ひっイッあぁぁっ
知ってはいけないっ
犯されました♡
もうやめてぇっ
こんなの壊れてしまうっ
イくぅぅっ
さぁどんどん進めましょう
あ…
う
ドプッ
ざぁぁぁぁぁぁ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

もぉやめっ
ばちゅっ
ばちゅっ
おひりぃっ
これっ
あうっ
だめっ
そこっ
ばちゅっ
押さな…っ
ばちゅんっ
あ〜〜っ
じゅるるっ
イくっ
イっくっ
じゅっ
ばちゅんっ
ばちゅ
ああああっ
もっおくっ
ばちゅ
イきたくなっ
ばちゅ
ああああっ
ばちゅ

じゅぽっ
じゅぽ
んんんっ
んぶっ
じゅぽっ
じゅぽんっ
ゲボッ
ゴボッ
じゅぽっ
おねがいもぅ…っ
んぐっ
じゅぽっ
じゅぷっ
ぐちゅっ
ぶちゅっ
じゅるるっ
ぶぽっぐぽっ
はぁっ
はぁ
はぁっ
ぬぽっ
もっいやっ
んぶっ
じゅぷんっ
ぶちゅんっ

パンパンパンパ

私はその後
不意に腹を押されました
すごい…♡
はぁ
はぁ
ごくん♡
びくんっ
うぁ
はっ
っあ…ぁ
あっ
ドクッ
ビクッ
シャッ
ペッ
ガクッ
?
?
?
ガクッ
18

ひっ
イッ
イぐっ
イっ
シャッ
イった…!!
イったのに…っ!!!
やめっ…くっ
あっ
だめぇっ
解放されない…っ
ガクッ
ビクッ
ぷしゅっ

あっ あっ あっ あっ
腹の奥の疼きが…っ
ちゅぷ
ビクッ
ビクッ
イくっ
だ…駄目…っ このままだと…
ぎゅ――っ
ドクン ドクン
ぐぐぐぐっ
戦う前に狂ってしまう…っ
お願い…っ
ぐすっ
ぐすっ
ぐすっ
ふっ
ふっ
もう…っ これ以上は…っ
カク
カク
巫女様…
あ――っ
やめ…てっ もっ
イくっ
おさまらない…っ
いやっ やだぁっ
イくっ
ビクッ
ぐっ ぐっ ぐっ
プシャッ
プシャッ
ビクッ
イくっ
イくっ
イくっ

私達を…
助けてくれるのですよね？
ちゃんと
全員分
ひゃ
肩代わりしてください
そ…んな
はっ
あ…
はっ
はっ
あぁぁぁ…っ
はぁっ
はっ
トン…
ドッ
あっ

さあ人質は全員開放しましたよ

ふふっ

ぶるっ

カキ カキ

戦わないと…まだ逆転…できるはず…

く…っうぅ

ぶるっ

でも…お腹の奥が疼いて…っ

しゅる…

っ！

自分の身体なのにまだ理解していないなんて…

ルルルッ

ズチッ

かはっ

あぐっ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

無様ですね
ズルッ
ビクッ
ビクッ
ビクン
イくあ
イくっうっあっ
ぐルンッ
かぱっ
ひっ
あえて挿入を避けた意味を理解しましたか？
ズルッ
実体験の伴わない擬似的な快感
満たされない欲求を溜め込んだ子宮は
なんで…っ
ぎゅうう
びくっ
ぐすっ
ぐすっ
ぱっ
ぱっ
ちゅぐっ
ちゅぐっ
ちゅぐっ
ちゅぐっ
びくんっ
貴女の意志に関わらず快感を求めている
こんな…っ
待っ…
もう随分前から詰んでますよ
グプ…

ちゅんっ
パチッ
づ
ぐぐんっ
プシッ
ぐぐんっ
ぐぐんっ
パチン
かはっ
っっっ
え…
ぐぐっ…
ちっ♡
これ…
奥…っ

イく
イくのが
止まらない
全然…違…っ
絶頂が
終わらな…っ

もう…身体…っ
ヨロ
やだ…っ
あら後ろからが良いんですか？
ちが…あっ
ビクッ
やめ…てっ やっ あぁっ
ヨロ
ひゃっ
ひゃっ
ビクッ
ビクッ
あぐる…
ひっ
とっくに…おかしく…っ

いいですよほら
ばちゅんっ
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅっ
ああっやっ
ビクッ
ビクッ
かはっ
やめろっ
イくっ
イくうっ

のしっ
さあ
ぐちゅっ
ぐちゅ
やだ…っやだぁっおねが…っ
ぢゃ
ぢゃ
ぱっ
ぱっ
うあっ

ビュ——っ♡
ドパッ
ジタ
バタ
中出しされてもイけるようになりましょうね
ビクッ
ビクッ
ぎっあっイくっっ
イくっ
イッあぁあぁぎ
超えてはいけない一線はとうに過ぎて——

ギチ…
イくっイく…っ
イってる…ううづっ
なんでっあっ
びくっ
びくっ
ふふふっ自分でぎゅうぎゅうするだけでイってるんですか？
イくっギチ…
イっあああっ
こんな快感…
びくんっ
イぎゅっ
たんったんったんっ
んむっ
でもまだですよ…全身どこでも
んっ
んんっ
息を吸うだけでイけるよう
たっぷり仕込んであげましょう
あっ
あっ
まだ…イく…うっ
耐えられるわけが…
あ〜

ぁぁぁぁぁぁぁぁっ
ちゅくちゅく
ぷちゅくぷちゅく
ぴゅるるっ
ドクーン
ビクンビクン
ビクンビクン
ビクンビクン
ビクンビクン
ギチギチ
ギチギチ
パチパチ
パチパチ

う

あ

ごめ…なさ…っ

ゆるし…も…っ

ふふふ 心が折れてしまったのですね

頃合いでしょうし味見とゆきましょう

ガクッ ガクッ ガクッ ガクッ ガクッ ガクッ ガクッ

ブボ…

ひゃっ ひゃっ

貴女を大変気に入ってしまいましただから私の中で飼うことにしたのです

これだけ弱れば退魔の巫女でも…

そ…なぁっ

ズル…

やっ

ぐちゃ ぐちゃ

ぐいっ

ぐっ

ゆる…っ許して…ぇ

やめてっ

いや…っ

やだっ

いやっ

やめて…っ

たすけてっ

やだぁぁぁぁぁぁ

バクン
たすっ
これで貴女は
ドン
やめてっ出してっ
ドン
出して下さっあっ
永遠に私のもの…
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ
ドン
たすけて…っ
くちゅ…
ドン
おねがいゆるしてっいやっ
くちゅ…
ドン
やです…っやだっ
ドン…
おねがい…っ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
トン…
おねがいします…っ
ぐすっ ぐす…っ
くちゅ
だして下さい…っ
ぐすっ
くちゅ
だし…っあっ
くちゅ
あっ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
あっ
くちゅ
あっ
くちゅ
あっ

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
イ…くっ
イってます…っ
りょうほっぱ…っ
あぁ
あっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
もっ
イきたくな…ですっ
ゆる…してぇっ
ぶぶぶ
ちゃんと
息を吸うだけでも
イケる身体に
なりましたね
だ…めぇっ
やだ…やだあっ
おねがっ
あああ
とま…てぇっ
イくっ
いかがですか？
休みなく
絶頂し続ける
イキ地獄は
イくっ
あっ
イ…ぐっ
おねがいしまっ
あぁ
殺…してっ
あっ
殺して？
ひっ
ひいっ
イくっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
もう…っ
殺してください…っ
あああっ

そんな勿体の無い事はしませんよ

貴方は性奴隷としてこの中で飼われるのですから

貴女の悶えや

苦しみ

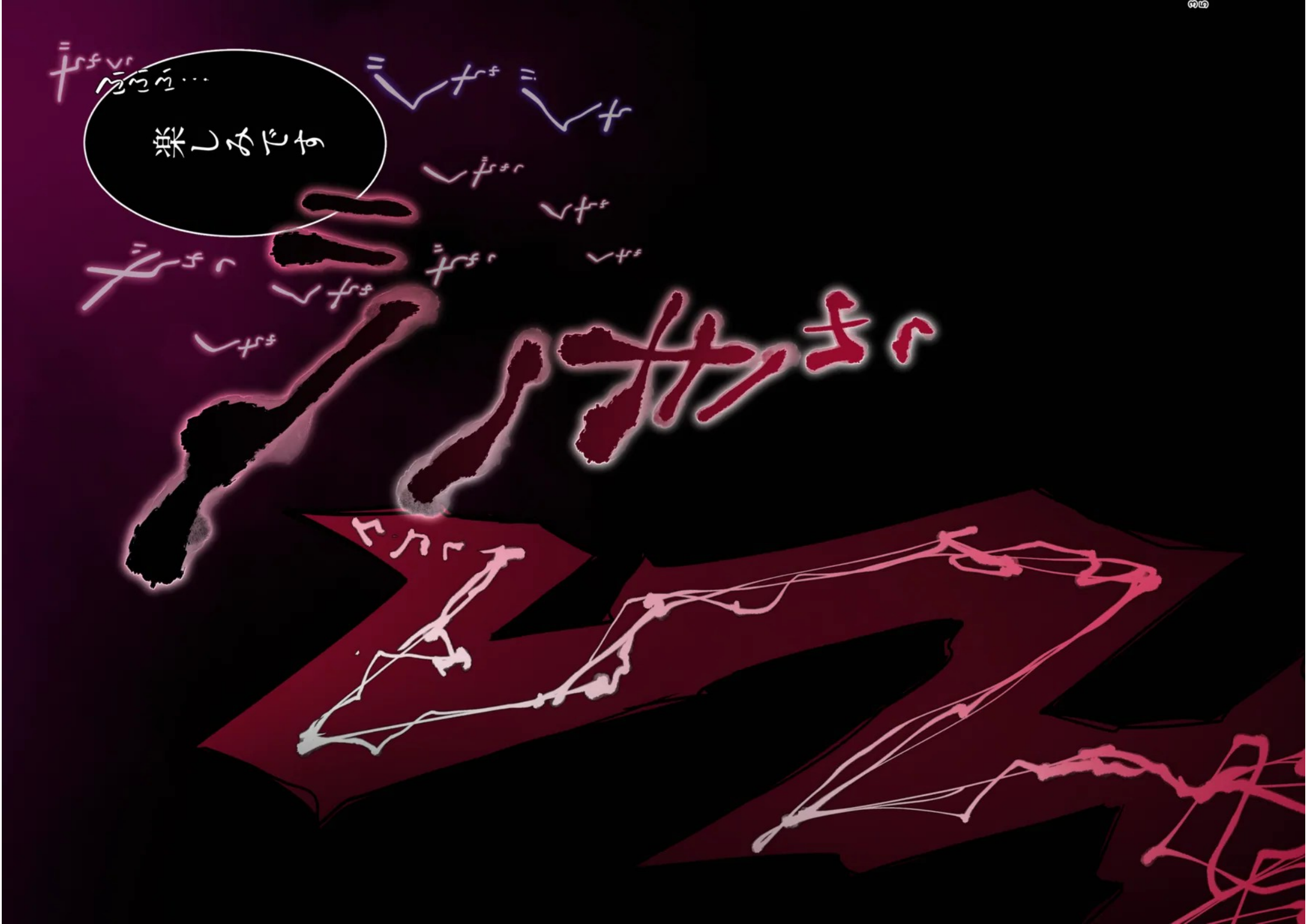
それらを集めて真珠にするのです

だから殺すこともありませんし

許しもしません

永遠にここで果て続けなさい

ぎぃぃぃ


ムムム…
無しなのね

ガシャ
ガシャ
ころころ…

トン…

ふふふ

ああ…

美しい

穢れた月の雫

終

蝕まれし月の雫

【使用素材】
一部背景に(C)みにくる/Minikle様の背景素材をお借りしております。

◇サークル名◇【矢印キー】
◇連絡先【Twitter】◇ @meito_67
◇連絡先【HPMail】◇
http://hoshinameito.wixsite.com/yajirushikey

【Pixiv】 【マシュマロ】 【fantia】

矢印キー

Yajirushi Key